

1．件名：「日本原燃(株)MOX施設の新規制基準適合性に関するヒアリング  
(350)」

2．日時：令和2年7月20日(月)15時00分～16時30分

3．場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4．出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、平野主任安全審査官、藤原安全審査専門職、河原崎  
安全審査専門職

日本原燃(株)

高松 理事 燃料製造事業部 副事業部長 他18名

5．要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、新規制基準に係る加工事業変更許可申請に係る整理資料<sup>注)</sup>について、令和2年7月15日及び17日の提出資料(1及び2)に基づき、電源、監視測定、緊急時対策所及び通信連絡に関する設備及び手順等の説明を受け、原子力規制庁から、以下の点について整理するよう求めた。

- ・重要監視パラメータを計測する計器が故障した際に用いる代替設備とその手順等について、重大事故等の要因毎に整理すること。
- ・重大事故等対策の手順着手やその実施に係る判断基準について、初動対応として定める事項との関連を踏まえて、各対策の手順等で定める事項を整理すること。

(2) 日本原燃から、本日のヒアリングを踏まえて対応する旨の発言があった。

6．その他

なし

注) 実用発電用原子炉の審査実績を踏まえて事業指定基準規則の条文ごとの対応状況を整理した資料

## 参考

- 1 令和2年7月15日の面談  
「日本原燃(株)MOX施設の新規制基準適合性に関する資料提出」
- 2 令和2年7月17日の面談  
「日本原燃(株)MOX施設の新規制基準適合性に関する資料提出」